

## フジ住宅（株）およびフジ・アメニティサービス（株） に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」 に基づく融資を実施 －最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、フジ住宅株式会社およびフジ・アメニティサービス株式会社（本社：大阪府岸和田市、代表取締役社長：宮脇宣綱、以下あわせて「当グループ」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当グループは、大阪府下を中心に阪神間、和歌山県北部地域で分譲住宅事業、住宅流通事業、土地有効活用事業、賃貸及び管理事業、ならびに注文住宅事業を多角的に展開しています。創業以来、顧客満足が一番に考えるからこそ、従業員の心身が健康であることが重要であると考え、経営トップを先頭に全社一丸となって社員の健康保持・増進に向けた取り組みを推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 定期健康診断に関して、法定内検査項目に加えて大腸がん検査、腫瘍マーカー等を全額負担で導入すると共に、同様の検査メニューを社会保険未加入の短時間勤務者に対しても会社負担で実施することに加え、24時間対応可能な健康相談ダイヤルや健康測定機器の設置、健康書籍の案内など、全社員の自発的な健康保持・増進を促す各種施策が充実している点
- (2) 公正な評価を実施するための360度人事評価制度や、創意工夫を促す提案制度、全社員が推薦する権利を持つ表彰制度などを導入し、社員のワークエンゲージメントを高めると共に自立型人財の育成にも注力している点
- (3) 経営トップに直接相談できる会長、社長への質問会や、役職員全員を対象とした親孝行月間寸志支給、記念日花束送付など、経営理念を体現した独自の取り組みを通じ、「社員とその家族の健康と幸せを第一に願う」という理念や健康経営に取り組む意義を全社員に浸透させている点

その結果、当グループは「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455